

令和6年7月3日

報道関係者 各位

ICT ボランティア de 地域貢献プロジェクトの実施について

標記の件について、下記（別紙チラシ）のとおり ICT ボランティア de 地域貢献プロジェクトを実施しますのでお知らせします。

“ケアラー”の方々のための WEB サービス作成を手伝ってくれる中学生ボランティアを募集します。

記

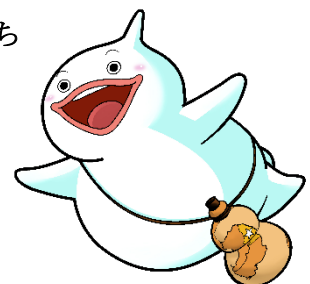
1. 開催日 7月24日（水）・25日（木）・29日（月）
2. 場 所 島原城下プログラミングスクール
（島原市白土町1111番地）
3. 申し込み 島原城下プログラミングスクール WEB サイトより
申込締切は7月12日（金）
4. 主 催 島原市地域包括支援センター
5. 後 援 島原市、島原市教育委員会
6. 問合せ先 島原城下プログラミングスクール ☎0957-63-3456
（カボチャテレビ内プログラミング係）



未来へつなぐ島原らしさ 暮らし続けたい、訪れてみたい、魅力あふれるまち



担当：島原市福祉課 地域福祉班
担当 野田
電話：直通 0957-62-8025
E-mail：fukushi@city.shimabara.lg.jp



島原守護神 しまばらん

ICTボランティアde地域貢献プロジェクト ～WEBサービスを作成してケアラーを応援しよう～



中学生ボランティア 大募集!

開催日：7月24日(水)・25日(木)・29日(月)

“ケアラー”のためのWEBサービス作成を手伝ってくれるボランティアを募集します。
ICT技術やコーディングを学習しながら、地域に貢献してみませんか？

“ケアラー”とはなに？

“ケアラー”とは、家族の介護や日常生活上のお世話などを無償でしている方のことです。本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っているこどものことを“ヤングケアラー”といいます。ケアラーやヤングケアラーと呼ばれる人たちの中には、疲れがとれない、自分の自由な時間が取れない、相談したいのに相談しづらい…など悩みを抱えている方がいます。支えている人(ケアラー・ヤングケアラー)も安心できる人生を送れるよう、地域社会全体でケアラーを支えることが必要とされています。

何をしますか？

スマホ1人1台の時代だからこそ、いつでも誰でもケアラーが知りたい情報にたどり着けるようにインターネット上に信頼できる情報(記事)やチェック機能を作ります。必要な人の手元に正しい情報が届くようお手伝いをします。

私に出来ますか？

ICT技術がやコーディングが初めての人でも大丈夫です。島原城下プログラミングスクールが実施する講座で、WEBサービス作成に必要な知識を学ぶことができます。丁寧に教えるので、安心してください。

こんな人を求めています

- ・ 地域のために役立ちたい!
- ・ 人とコミュニケーションをとるのが好き。
- ・ WEBサービスを作ってみたい。
- ・ パソコンやICTに興味がある人大歓迎。

だれが行う取り組みですか？

島原市地域包括支援センター(主催)
島原城下プログラミングスクールが
行います。島原市 島原市教育委員会
が後援しています



お申し込みは
こちらから

プロジェクトの流れ

7月24日(水)

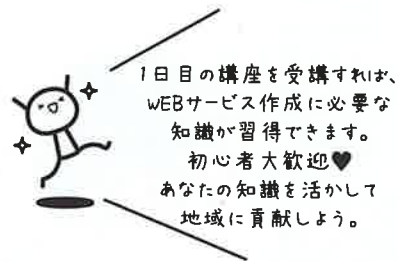
- ・オリエンテーション
- ・チーム作り
- ・WEB作成講座
- ・学習項目の復

7月25日(木)

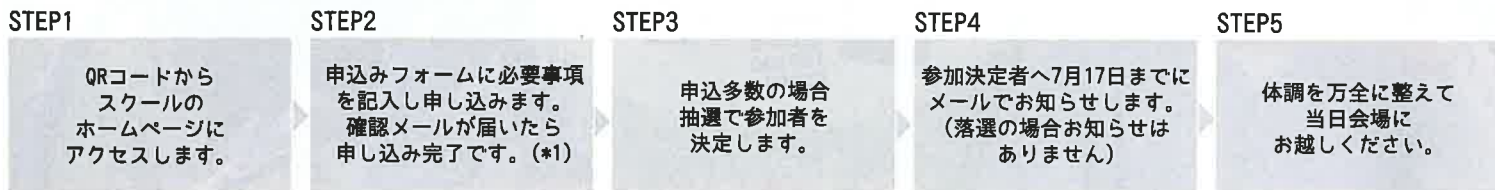
- ・システム説明
- ・作業手順の説明
- ・WEBサービスの作成
- ・反省会

7月29日(月)

- ・WEBサービスの作成
- ・動作確認
- ・報告実施
- ・作業結果とりまとめ



参加方法



*1)申込み確認メールが届かない場合、メールの受信設定をご確認後再度お申し込みください。迷惑メールなどに振り分けられている場合もあります。合わせてご確認ください。

実施団体からご挨拶

島原市



島原市長
古川隆三郎

みなさんはケアラーまたはヤングケアラーという言葉を知っていますか？ ケアラーとは、家族の介護や日常生活上のお世話を無償でしている方、ヤングケアラーとは、本来大人が担うと想定されている家事や家族のお世話を日常的に行っていることでもあります。今回はそんなケアラーの方を支援するために、WEBサービスを作成します。島原市地域包括支援センターや島原城下プログラミングスクールのスタッフが優しく教えてくれますので大丈夫ですよ。

初めての経験でとても緊張するかもしれませんが、ぜひみなさんの若い力で、島原を元気にする手助けをしていただければ幸いです。

島原市医師会 島原市地域包括支援センター



島原市医師会
会長 高尾雅己

島原市医師会では、島原市地域包括支援センターを受託・運営しています。

地域包括支援センターは“高齢者のよろず相談所”です。地域で暮らす高齢者が安心して過ごせるように高齢者の支援はもちろんですが、まわりでささえる家族の支援や、地域での助け合いを広げることも地域包括支援センターの役割です。

今回、中学生のみなさんと一緒にケアラーの方を支援するためのWEBサービスを作成できることを大変うれしく思います。みなさんも地域の一員です！地域で悩んでいる誰かのために、熱い挑戦をお待ちしています。

島原城下プログラミングスクール



代表
牟田口幸紘

島原城下プログラミングスクールは小学生・中高生にプログラミングやICT技術を教えるスクールです。

WEBサービスを作るなんて中学生には難しいと思いませんか？ 難しくても難しいと思います。でも大丈夫！分かりやすい講座でみなさんがWEBエンジニアとして活躍できるようサポートします。

あなたの気持ちや、困っている人を助けるかもしれません。他の中学生ボランティアと一緒にあなたのやさしい気持ちを形にしましょう。

注意事項

- ・ボランティアの申し込み締め切りは**7月12日**です。
- ・申し込みには保護者の同意が必要です。
- ・昼食の準備はありません。各自ご準備をお願いします。
- ・申し込み多数の場合、抽選で参加者を決定します。
- ・ボランティアは無償実施となります。
- ・**8月22日に関連イベント**が行われます。可能であればご参加ください。

会場・お問い合わせ先



住所 長崎県島原市白土町1111
島原城下プログラミングスクール
電話 0957-63-3456
(カボチャテレビ内プログラミング係)
mail info@shimabarajouka.tech

申し込み

お申込みは島原城下プログラミングスクールWEBサイトからどうぞ



島原城下プログラミングスクール

検索

このチラシをこんな端っまで見てくれてありがとう。今回の取り組みに興味を持って頂けたでしょうか。

とは言え新しいことにチャレンジするには勇気が必要です。でも安心してください。スタッフ全員でみなさんをサポートします。

みなさんの挑戦をお待ちしています。

